

3月12日(日)

JDS 群馬支部

セミナー「ダウン症と歯科の関わりについて」を開催



群馬支部では、今年度2回目のセミナーを関連イベントとして開催しました。

「ダウン症と歯科の関わりについて」と題し、桐生市総合福祉センターで開催。講師として群馬県立小児医療センターの歯科・障害児歯科部長、木下樹先生をお招きしてお話を伺いました。

セミナーの参加者35名の中には、歯科医師や歯科衛生士、保健師といった専門家の姿も多く見られ、“障害のある人たちへの歯科治療”に対する関心の高さがうかがえました。それとともに、情報を広く伝えることの必要性も強く感じました。

今回のセミナーで木下先生のお話を聞きしたことで毎日の歯磨きを習慣づける、小さい頃から歯科受診の機会をつく

等、家庭でできることをきちんと続けることの大切さを改めて学ぶことができました。

会員とその家族、そして関係する様々な専門家の方々にむけて、これからも群馬支部という親の会として、いろいろなことを発信していけたらと思います。

【支部だより担当：福島 優子】



セミナー題字は、きょうだい(高校生)によるものです!

3月19日(日)

京都ニンジャムキッズ

秋のバディウォークに続き 春にもチャリティーウォーク&ピクニック



平安神宮前の岡崎公園芝生広場に、ダウン症のある人・ない人、日常出会うことのない人がたくさん入り混じり約300名が大集合。

準備体操から始まり、ダウン症テーマカラーのブルー&イエローを身に着け「世界ダウン症の日」のプラカードを掲げてブラジル打楽器の演奏とともに賑やかにパレード。『ダウン症って不幸ですか?』の著者、姫路まさのりさんがピクニックを楽しむみんなの間を巡りながら交流を盛り上げます。

バディウォーク@京都のテーマ曲を合唱し、ダウン症のある人・ない人のダンスに引き込まれ、可愛いオヤジたちのダンスに笑い合い。最

後には、京都の老舗クラブ「メトロ」DJアレックスのスクラッチが加わったスペシャルセッションにみんな巻き込まれ、踊りまくった春の一日となりました。

【京都ニンジャムキッズ 代表:武田 みどり】



賑やかにパレード。普段「ダウン症」とは縁の薄い方々も多数参加